旬な現場　～若手技術者の紹介～

令和元年度　揖斐川津村地区下流護岸工事

発注者：木曽川上流河川事務所
受注者：株式会社　椙岡組

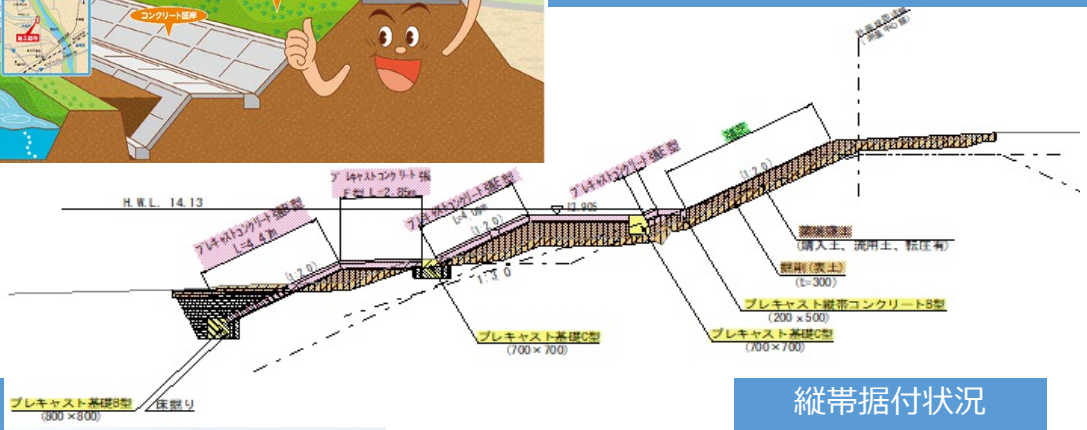
中島　佑太　　2012年入社（7年目）

入社以来、先輩方の指導の下、護岸工事、河道整備工事、河川維持工事、築堤工事等の河川工事を経験しまして、今は揖斐川津村地区下流護岸工事の現場代理人を務めています。
工事現場には、日々沢山の人達との出会いと限りなく無限の創意工夫に溢れています。そのような中で仕事ができる素晴らしさを十分に楽しみながら、今日も現場で仕事に邁進しています。

＜工事・業務概要＞

工事延長
L=186.9m

河川土工	1式
護岸基礎工	1式
法覆護岸工	1式
付帯道路工	1式
構造物撤去工	1式
仮設工	1式



出来形測定状況

縦帯据付状況

～建設業を選んだ理由～

私は、小さい頃から物を作る事に興味があり、何かと材料を集めては組立て遊んでいた幼少期に、近所の工事現場で日々出来あがる構造物を毎日見に行って憧れを抱いていたのがきっかけで、建設業へ進みました。

～現場での役割～

現場では、進歩に合わせ測量業務、施工管理、協力業者の方々が安全に作業できるように安全管理、工事が円滑に進むように発注者との連絡調整、資料作成、資機材の手配などを行っております。日々進歩していく現場を監理技術者とともに力を合わせながら、作業を行っております。

～未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ～

建設業に若い人がどのようなイメージ抱いているかはわかりませんが、週休二日制度や現場環境改善等の様々な取り組みを行い、これからはもっと働き易い環境なります。その中で、新しい技術がどんどん増えていく建設業で若い力が発揮できるところはいっぱいあります。
大変なこともあるかもしれませんが、従事してみると楽しいくやりがいのある業種です。